

平成22年1月15日

各位

上場会社名 メルシャン株式会社
 代表者 代表取締役社長CEO 植木宏
 (コード番号 2536)
 問合せ先責任者 財務部長 田尻慶幸
 (TEL 03-3231-3925)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年7月30日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成21年12月期通期連結業績予想数値の修正(平成21年1月1日～平成21年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	87,000	2,100	2,000	900	6.76
今回発表予想(B)	84,000	600	900	30	0.23
増減額(B-A)	△3,000	△1,500	△1,100	△870	
増減率(%)	△3.4	△71.4	△55.0	△96.7	
(ご参考)前期実績 (平成20年12月期)	92,743	670	585	162	1.22

平成21年12月期通期個別業績予想数値の修正(平成21年1月1日～平成21年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	80,000	2,000	2,000	1,000	7.51
今回発表予想(B)	75,000	350	400	5	0.04
増減額(B-A)	△5,000	△1,650	△1,600	△995	
増減率(%)	△6.3	△82.5	△80.0	△99.5	
(ご参考)前期実績 (平成20年12月期)	84,273	623	598	347	2.61

修正の理由

(1) 売上高

景気悪化や消費者の節約志向・内食化の影響を受け、酒類および連結子会社の売上高が減少し、前回発表の業績予想を下回る見込みです。

(2) 営業利益ならびに経常利益

営業利益は、販売管理費の低減に努めましたが、売上高の減少と水産飼料の原材料評価減等により原価が上昇し、前回発表の業績予想を15億円下回る6億円となる見込みです。経常利益は、前回予想時の持分法投資利益が2億円から3億円に1億円増加し、為替差損他が3億円から1億円へ減少する等増加要因は見込めますが、営業利益の減少により前回発表の業績予想を11億円下回る9億円となる見込みです。

なお、主力のワインについては、売上高は減少しましたが、収益構造の改善により、対前年では増益の見込みです。

(3) 当期純利益

流山工場跡地の売却や投資有価証券の売却等で、特別利益は前回発表同様の16億円を見込んでおりますが、特別損失は固定資産処分損を前回発表より2億円追加し8億円となることで、低価法適用による棚卸資産評価減等をあわせ2億円増加の20億円を見込んでおります。

当期純利益は、経常利益での減少とあわせて前回発表予想を8億7千万円下回る3千万円の見込みです。

※ 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後さまざまな要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上